

工事番号							
設計年度	令和6年度						
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請負						
工事期間							
工事概要				起工理由			
施工内容 施工延長 L=490m 切削オーバーレイ工 A=2,680m ² 舗装工 A=610m ² 区画線工 L=1,090m 薄層カラー舗装 A=110m ²							

仕様書

特記仕様書（個別事項）

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田東町本市外 舗裝修繕工事（市道沼田東町北部36号線）その2に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

- ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第3節 コリンズ（CORINS）への登録

本工事におけるコリンズ（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリンズ（CORINS）への登録によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリンズから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリンズに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリンズが発行する「登録内容確認書」は、コリンズ登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリンズから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリンズに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事実績データの作成及び~~※発注機関確認担当者情報~~の入力後、コリンズ上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリンズから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリンズへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリンズから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事実績情報システム（コリンズ）に工事実績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL（広島県の調達情報）に掲載される別紙1を参考にすること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koii_gyomu.pdf

第4節 週休2日適用工事

本工事は、週休2日工事の対象外とする。

第5節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第6節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第7節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
舗装工期間、交通誘導警備員を3（人／日）見込んでいる。
その他区画線工等の期間、交通誘導警備員を2（人／日）見込んでいる。

第3節 建設副産物

- 1 産業廃棄物の場外保管
当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第4節 施工時間

- 1 本市橋の舗装工は夜間施工を見込んでいる。

第3章 工事保険等

- 1 工事保険等
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 2 法定外の労災保険 の付保
(1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
(2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを持ち、監督職員に提示しなければならない。
(3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設

業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路修繕		式	1	レベル1
舗装工		式	1	レベル2
舗装打換え工		式	1	レベル3
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2	610	レベル4
殻運搬	アスファルト舗装	m3	31	レベル4
殻処分	アスファルト舗装	m3	31	レベル4
表層	1層当たり平均仕上厚50mm	m2	610	レベル4
切削オーバーレイ工		式	1	レベル3
切削オーバーレイ	一層:再生密粒度アスコン(20)	m2	2,680	レベル4
殻運搬(路面切削)	アスファルト舗装	m3	134	レベル4
殻処分	アスファルト舗装	m3	134	レベル4
薄層カラー舗装工		式	1	レベル3
薄層カラー舗装		m2	110	レベル4
区画線工		式	1	レベル2
区画線工		式	1	レベル3
溶融式区画線	実線_15cm	m	940	レベル4
溶融式区画線	実線_45cm	m	40	レベル4

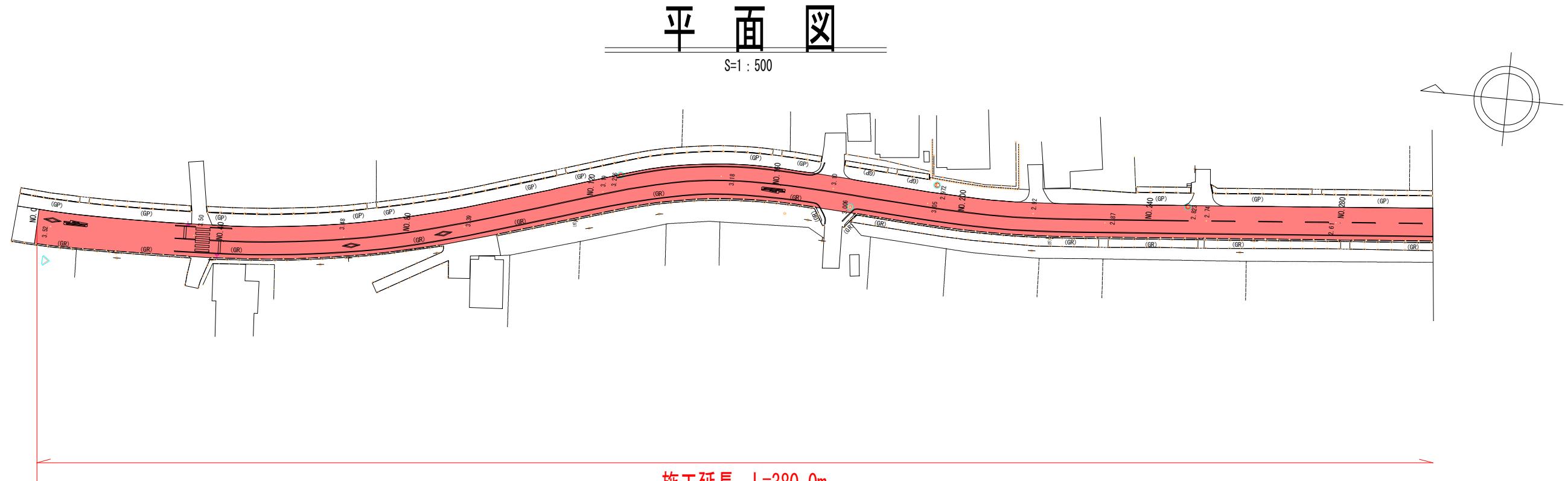
工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
溶融式区画線	矢印・記号・文字_15cm換算	m	50	レベル4
溶融式区画線	矢印・記号・文字_15cm換算 黄色	m	60	レベル4
道路付属施設工		式	1	レベル2
マンホール工		式	1	レベル3
マンホール工		箇所	2	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
建設機械運搬費		台	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				

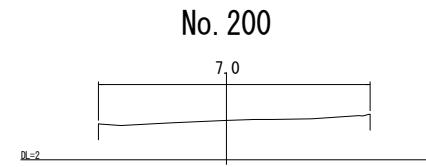
工事数量総括表

頁0 -0003



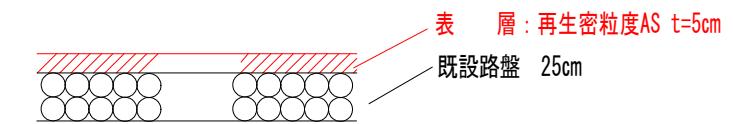
標準横断図

S=1 : 100



舗装構成

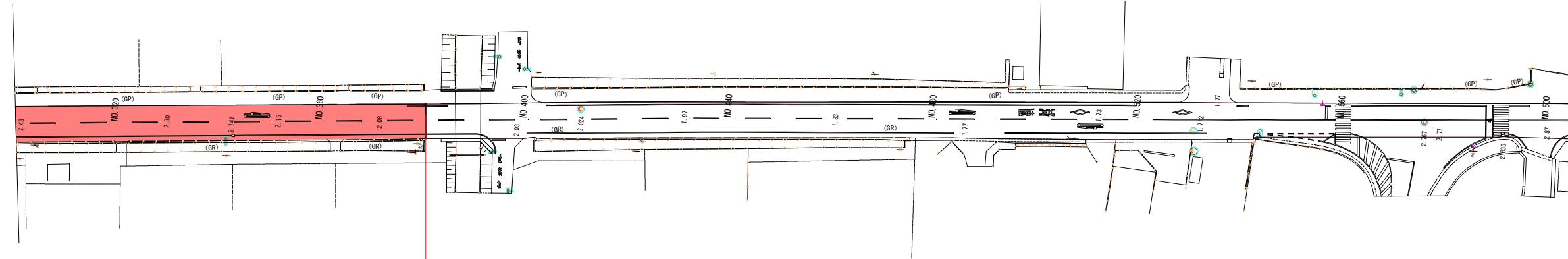
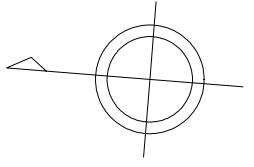
補修工法：打換え工法 5cm



図面番号	1/4	縮尺	
工種	舗装修繕工事		
種別	平面図・断面図・構造図	1/2	
路線名	市道沼田東町北部36号線		
工事箇所	三原市沼田東町本市		
三原市			

平面図

S=1:500



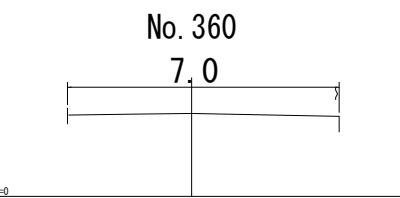
施工延長 L=380.0m

舗装工 A=2675.0m²

区画線工 L=871.3m

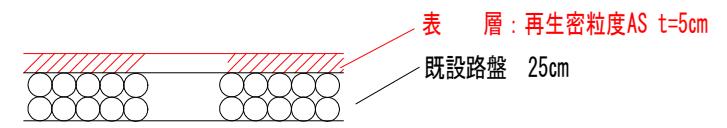
標準横断図

S=1:100

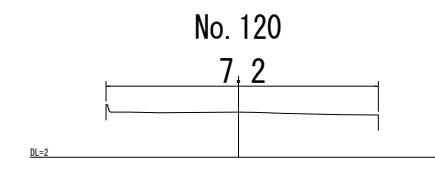
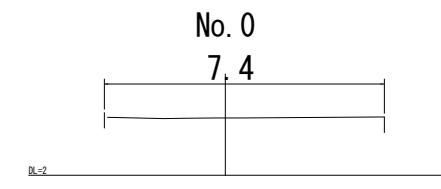
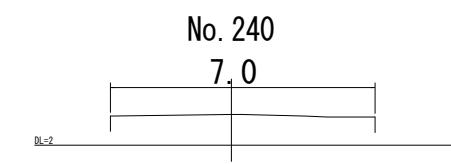
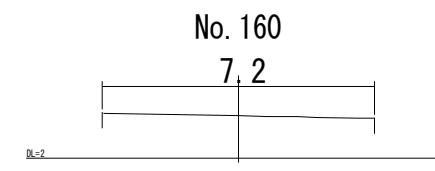
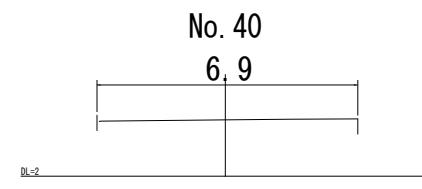
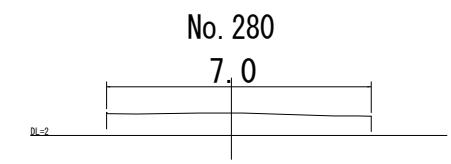
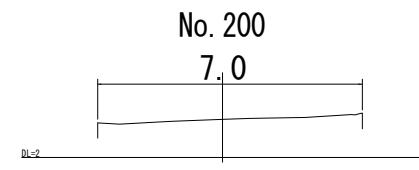
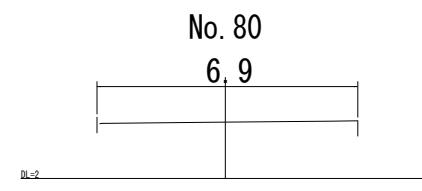


舗装構成

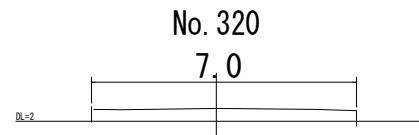
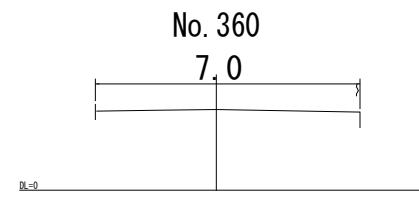
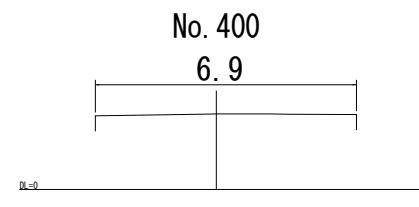
補修工法：打換工法 5cm



図面番号	2/4	縮尺	
工種	舗装修繕工事		
種別	平面図・断面図・構造図	2/2	
路線名	市道沼田東町北部36号線		
工事箇所	三原市沼田東町本市		
三原市			



図面番号	3 / 4	縮尺	1:100
工種	舗装修繕工事		
種別	断面図	1 / 2	
路線名	沼田東町北部36号線		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
三原市			

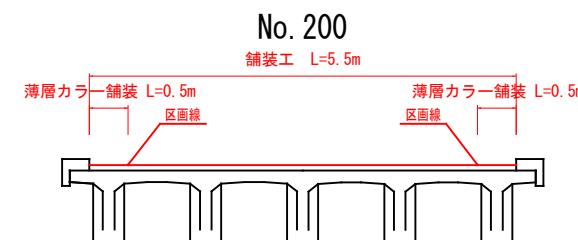


図面番号	4 / 4	縮尺	1:100
工種	舗装修繕工事		
種別	断面図	1:2	2 / 2
路線名	沼田東町北部 36 号線		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
三原市			



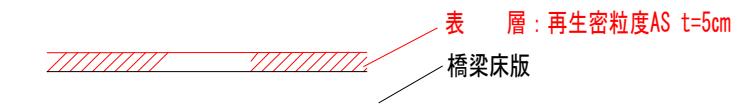
標準横断図

S=1 : 100



舗装構成

補修工法：打換工法 5cm



図面番号	1 / 1	縮尺	
工種	舗装修繕工事		
種別	平面図・断面図・構造図	1 / 1	
路線名	市道沼田東町北部36号線(本市橋)		
工事箇所	三原市沼田東町本市		
三原市			

参 考 資 料

－舗装修繕工事（市道沼田東町北部36号線）その2－

総括情報表

頁0 -0001

変更回数	0	凡例
適用単価地区	59 三原市	Co … コンクリート As … アスファルト
単価適用日	00-06.10.01(0)	DT … ダンプトラック BH … バックホウ
諸経費体系	1 公共(一般)	CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC…ラフテレンクレーン
	当世代	前世代
工種	06 舗装工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
I C T 補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 0 %	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費				X1000	
道路修繕	1	式		Y1G02	レベル1
舗装工	1	式		Y1G0204	レベル2
舗装打換え工	1	式		Y1G020402	レベル3 H=1.5
舗装版破碎 アスファルト舗装版	610	m2		Y1G02040202	レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	610	m2		SPK24040305 00	单第0 -0001 表
殻運搬 アスファルト舗装	31	m3		Y1G02040205	レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)	31	m3		SPK24040151 00	单第0 -0002 表
殻処分 アスファルト舗装	31	m3		Y1G02040206	レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費	72	t			F0000000001 00
表層 1層当たり平均仕上厚50mm	610	m2			Y1G02040211 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当たり平均仕上厚50mm	610	m2			SPK24040241 00 単第0 -0003 表
切削オーバーレイ工	1	式			Y1G020403 レベル3
切削オーバーレイ 一層:再生密粒度アスコン(20)	2,680	m2			Y1G02040301 レベル4
切削オーバーレイ 一層:再生密粒度アスコン(20)	2,680	m2			S3030061 00 単第0 -0004 表
殻運搬(路面切削) アスファルト舗装	134	m3			Y1G02040302 レベル4
殻運搬(路面切削) DID区間無し 運搬距離4.5km以下(4.0km超)	134	m3			SPK24040304 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 アスファルト舗装	134	m3			Y1G02040206 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費	314	t			F0000000001 00
薄層カラー舗装工	1	式			Y1G020406 レベル3
薄層カラー舗装	110	m2			Y1G02040607 レベル4
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301 [規]100m2以上	110	m2			SS000219 00 単第0 -0011 表
区画線工	1	式			Y1G0209 レベル2
区画線工	1	式			Y1G020901 レベル3
溶融式区画線 実線_15cm	940	m			Y1G02090101 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	940	m		SDT00001 00	单第0 -0012 表
溶融式区画線 実線_45cm	40	m		Y1G02090101 レベル4	
区画線設置(溶融式) 実線_45cm	40	m		SDT00001 00	单第0 -0013 表
溶融式区画線 矢印・記号・文字_15cm換算	50	m		Y1G02090101 レベル4	
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	50	m		SDT00001 00	单第0 -0014 表
溶融式区画線 矢印・記号・文字_15cm換算 黄色	60	m		Y1G02090101 レベル4	
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	60	m		SDT00001 00	单第0 -0015 表
道路付属施設工	1	式		Y1G0211 レベル2	
マンホール工	1	式		Y3999 レベル3	

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工	2	箇所		Y4999	レベル4
マンホール工	2	箇所		V0001 00	
仮設工	1	式		Y1G0230	レベル2 単第0 -0016 表
交通管理工	1	式		Y1G023021	レベル3
交通誘導警備員	6	人		Y1G02302101	レベル4 H=1.5
交通誘導警備員A 基準額*0.851*1.50	4	人		R0368 00	
交通誘導警備員B 基準額*0.904*1.50	2	人		R0369 00	
交通誘導警備員	10	人		Y1G02302101	レベル4
交通誘導警備員B	10	人		R0369 00	

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
建設機械運搬費	1	台			YZZ04001001 レベル4
建設機械の貨物自動車等による運搬 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 片道運搬距離 6.9km 往復運搬	1	回			S1000013 00 单第0 -0019 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

施工単価表

頁0 -0010

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比: 13.49% 労務構成比: 80.49%

SPK24040305
障害等無し 舗装版厚15cm以下

材料構成比: 6.02%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

1

m2

当り

標準単価:

207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役 基準額*0.771*1.50	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊) 基準額*0.793*1.50	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員 基準額*0.847*1.50	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0011

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比:

44.95%

労務構成比:

38.97%

SPK24040151

DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)

材料構成比:

16.08%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0002 表

1

m3

当り

標準単価:

2,839.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 基準額*0.816*1.50	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0012

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47%

SPK24040241

1層当たり平均仕上厚50mm

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1 m2 当り

標準単価: 1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貯>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<貯>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<貯>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 基準額*0.847*1.50	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 基準額*0.793*1.50	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 基準額*0.783*1.50	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 基準額*0.771*1.50	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0013

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47%

SPK24040241

1層当たり平均仕上厚50mm

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1 m2 当り

標準単価: 1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) -(全ての費用)			B=50 E=2 H=2 1層当たり平均仕上り厚(mm) PK-3 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当たり平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当たり平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0014

切削オーバーレイ

S3030061

単第0 -0004 表

一層:再生密粒度アスコン(20)

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.110	人			
特殊作業員	0.330	人			
普通作業員	0.549	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	12.573	t			一層目
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	43.000	L			一層目
路面切削機運転 ホイール式・廃材積込装置付 2.0m × 23cm	0.110	日			単第0-0005 表
路面清掃車運転 ブラシ式 四輪式・路面掘削工事用・1.5m ³	0.110	日			単第0-0006 表
機-18_アスファルトイニッシャ運転 ホイール型2.3~6.0m 排ガス3次	0.110	日			単第0-0007 表
機-18_ロードローラ運転 マカダムローラ10~12t 排出ガス対策型2次基準	0.110	日			単第0-0008 表
機-28_タイヤローラ運転 質量 8~20t 排出ガス対策型	0.110	日			単第0-0009 表
諸雜費	19	%		#09	
* * * 合計 * * *	100	m2			

施工單価表

頁0 -0015

切削オーバーレイ

S3030061

单第0 -0004 表

一層: 再生密粒度アスコン(20)

100

m2

当り

施工單価表

頁0 -0016

路面切削機運轉

S9371

ホイール式・廃材積込装置付 2.0m×23cm

单第0 -0005 表

1

目 当り

施工單価表

頁0 -0017

路面清掃車運轉

S9379

ブラシ式 四輪式・路面掘削工事用・1.5m³

单第0 -0006 表

1

日 当り

施工單価表

頁0 -0018

機-18_アスファルトフィニッシャ運転
ホイール型2.3~6.0m 排ガス3次

S9273

单第0 -0007 表

1

日 当り

施工單価表

頁0 -0019

機-18_ロードローラ運転
マカダムローラ10~12t

S9189

排出ガス対策型2次基準

单第0 -0008 表

1

日 当り

施工單価表

頁0 -0020

機-28_タイヤローラ運転

質量 8 ~ 20t

S9000033

排出ガス対策型

单第0 -0009 表

1

日 当り

施工単価表

頁0 -0021

殻運搬(路面切削)

SPK24040304

運搬距離4.5km以下(4.0km超)

DID区間無し
機械構成比: 41.76% 労務構成比: 44.84% 材料構成比: 13.40% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0010 表

1 m3 当り
標準単価: 949.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.76%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.84%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.40%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 DID区間無し C=1 -(全ての費用)			B=10 運搬距離4.5km以下(4.0km超)		

施工單価表

頁0 -0022

樹脂系すべり止め舗装工

SS000219

RPN-301

[規]100m²以上

单第0 -0011 表

1

m2 当り

施工単価表

頁0 -0023

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0012 表

実線 15cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トライックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紺体状)ガラスピーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスピーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トライックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0024

区画線設置(溶融式)

SDT00001

单第0 -0012 表

実線 15cm

1000

m

当り

施工単価表

頁0 -0025

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0013 表

実線 45cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トライックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスピーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			
ガラスピーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			
プライマー トライックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	76.650	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0026

区画線設置(溶融式)

SDT00001

单第0 -0013 表

實線 45cm

1000

m

当り

施工単価表

頁0 -0027

区画線設置(溶融式)

矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

单第0 -0014 表

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トライックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紺体状)ガラスピーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスピーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トライックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0028

区画線設置(溶融式)

矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

单第0 -0014 表

1000

m 当り

施工単価表

頁0 -0029

区画線設置(溶融式)

矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

单第0 -0015 表

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスピーブ含有量15~18%_黄	598.500	kg			
ガラスピーブ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0030

区画線設置(溶融式)

矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

单第0 -0015 表

1000

m 当り

施工單価表

頁0 -0031

マンホール工

V0001

单第0 -0016 表

1 箇所 当り

施工單価表

頁0 -0032

工去撤蓋

V0002

单第0 -0017 表

1 組 当り

施工單価表

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

单第0 -0018 表

頁0 -0033

施工單価表

頁0 -0034

建設機械の貨物自動車等による運搬

路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)

名称：規格など

S1000013

单第0 -0019 表

回 当り

施工單価表

頁0 -0035

基本運賃料金

S1000015

单第0 -0020 表

1 式 当り

計算書											
測 点	距 離	切削オーバーレイ工									摘要
		断面	平 均	平積	断面	平 均	体積	断面	平 均	平積	
SECT 0	0.0	7.4									
SECT 40	40.0	6.9	7.2	286.0							
SECT 80	40.0	6.9	6.9	276.0							
SECT 120	40.0	7.2	7.1	282.0							
SECT 160	40.0	7.2	7.2	288.0							
SECT 200	40.0	7.0	7.1	284.0							
SECT 240	40.0	7.0	7.0	280.0							
SECT 280	40.0	7.0	7.0	280.0							
SECT 320	40.0	7.0	7.0	280.0							
SECT 360	40.0	7.0	7.0	280.0							
SECT 400	20.0	6.9	7.0	139.0							
合計		380.0			2675.0						

計算書											
測 点	距 離	舗装版破碎			薄層カラー舗装						摘要
		断面	平 均	平積	断面	平 均	体積	断面	平 均	平積	
SECT 0	0.0	8.6			1.0						
SECT 4	4.0	5.5	7.1	28.2	1.0	1.0	4.0				
SECT 110	106.0	5.5	5.5	583.0	1.0	1.0	106.0				
合計	110.0			611.2				110.0			

位置図

